

□

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

本部分については
著作権上の制約により
掲載することができません。

本部分については
著作権上の制約により
掲載することができません。

本部分については
著作権上の制約により
掲載することができません。

本部分については
著作権上の制約により
掲載することができません。

(前川修 「心霊写真師マムラーの事件簿」 『図書』二〇一八・九による。なお、省略や改変をしたところがある)

(注1) 露光：フィルムなどに光を当てて感光させること。写像の焼きつけで使われる。

(注2) 感光板：光に反応して写像を記録する板状の材料。

(注3) ブルジョワジー：資本家階級の人。

(注4) ブロマイド：有名人などの小形の肖像写真。

(注5) ゴシップ…個人的な事柄に関する興味本位のうわさ話。

(注6) ロケット…写真や記念品などを入れ、鎖をつけて首にさげる金属製の小さな容器。

問一 空欄

A

C

F

に当てはまる表現として最も適当なものを、次の各群の①～⑤のうちからそ

れぞれ一つ選び、マークせよ。解答番号は

A

が

1、

C

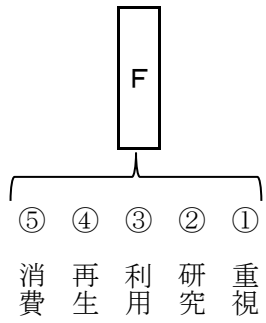
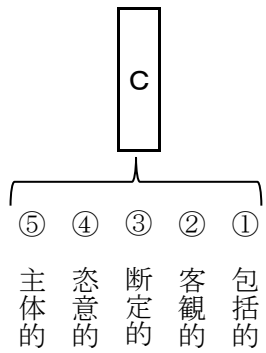
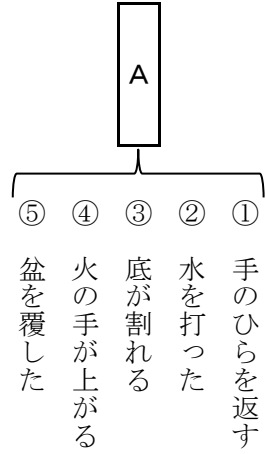
が

2、

F

が

3。



問二 次の一文は、問題文中から抜き出したものである。戻す箇所として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、

マークせよ。解答番号は

4。

それから一九世紀末まで、顕現現象のありようは多種多様なものへと広がっていく。

① 【I】

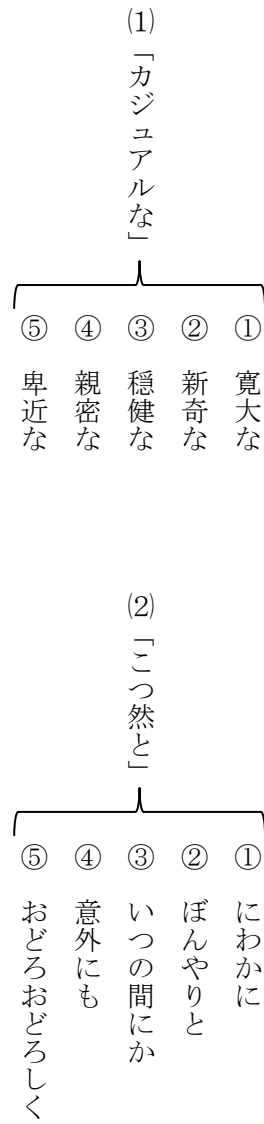
② 【II】

③ 【III】

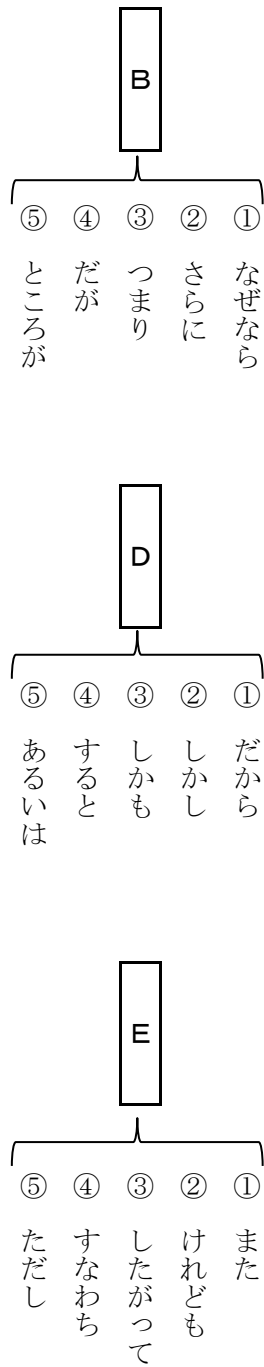
④ 【IV】

⑤ 【V】

問三 傍線部(1)「カジュアルな」、(2)「こつ然と」とあるが、これらの語句のここでの意味の説明として最も適当なものを、次の各群の①～⑤のうちからそれぞれ一つ選び、マークせよ。解答番号は(1)が **5**、(2)が **6**。



問四 空欄 B・D・E に当てはまる語句として最も適当なものを、次の各群の①～⑤のうちからそれぞれ一つ選び、マークせよ。解答番号は B が **7**、D が **8**、E が **9**。



問五 傍線部(3)「『マジシャン』とのあいだで、烈しい議論やパフォーマンス合戦が交わされることにもなった」とあるが、「マジシャン」が関わる理由として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、マークせよ。解答番号は 10。

- ① 当時の視覚文化の文脈では交霊会とマジックショーはほぼ同一視されるものであったから。
- ② 視覚的に不可解な現象を起こすという点において霊媒師とマジシャンには共通性があるから。
- ③ 実際にはマジシャンが存在しなければ霊媒師は交霊会における顕現現象を見せられないから。
- ④ マジシャンは科学的に実証可能な手段で交霊会の虚偽を暴露することを期待されたから。
- ⑤ 新たな視覚文化の広がりを生み出すうえで霊媒師とマジシャンは共存関係にあったから。

問六 傍線部(4)「心霊写真と喪のアクセサリが地続きのものであった」とあるが、その内容を説明したものとして最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、マークせよ。解答番号は 11。

- ① どちらも戦争に対する懐疑心を忘れさせない役割を果たすということ。
- ② どちらも遺族が常に持ち歩いて触れていられるものであるということ。
- ③ どちらも生者と死者をつなぐ媒介として理解されていたということ。
- ④ どちらも同じ人物が発案したビジネスで扱われる商品であるということ。
- ⑤ どちらも亡くなった人が今も存在することの証明になるということ。

問七

問題文の内容に合致するものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、マークせよ。解答番号は 12。

- ① 心霊写真は最初はおそらく偶然に撮影されたものだったが、心霊主義や視覚文化の広がりという背景を考えれば、それが熱狂的に支持されたのは必然であった。
- ② 心霊主義に対して懐疑的であった科学者たちは、写真という科学的手段を用いることによって、顕現現象が虚偽のものであることを証明しようとした。
- ③ 交霊会においては、女性参政権の推進などの政治的なメッセージを発信するという目的があったため、霊媒師を務めるのは女性である必要があった。
- ④ 一九世紀のブルジョワジーたちにとって、アルバムは自分たちの姿を写した名刺版写真を収めるものではなく、セレブの写真を集めて観賞するものであった。
- ⑤ 欧米ではもともと写真入りの喪の装身具を身につけることが行われており、一九世紀以降、そこに髪の毛を組み込んだアクセサリーも出回るようになった。

三 後の問いに答えよ。

問一 (1)～(3)について、傍線部に相当する漢字を含むものを、次の各群の①～⑤のうちからそれぞれ一つ選び、マークせよ。解

答番号は(1)が 13、(2)が 14、(3)が 15。

(1) ホウロウの旅に出る。

- ① ロウデンが原因で火災が発生した。
- ② 気象庁がハロウ注意報を発表した。
- ③ その計画は砂上のロウカクのようなものだ。
- ④ 知人のガロウで個展を開く。
- ⑤ 漢詩に節をつけてロウエイする。

(2) 友人の意見にケイハツを受ける。

- ① 語学の勉強に辞書はヒツケイだ。
- ② ケイセツの功を積んで学位をとった。
- ③ 一円硬貨のチョックケイは二〇ミリだ。
- ④ 手紙の書き出しにハイケイと記す。
- ⑤ 自然破壊の現状にケイショウを鳴らす。

- (3) 彼には何かコンタンがありそうだ。
- ① 大事な場面でツウコンのミスをする。
 - ② コンセツ丁寧に指導する。
 - ③ 調査の結果、文明のコンセキが発見された。
 - ④ コンインによって姓が変わった。
 - ⑤ 不屈のトウコンで最後まで戦い抜く。

問二 文学史に関する以下の問いに答えよ。

- (1) 日記文学の中で最も古いものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、マークせよ。解答番号は 16。
- ① 更級日記
 - ② 十六夜日記
 - ③ 蜻蛉日記
 - ④ 土佐日記
 - ⑤ 紫式部日記
- (2) 井原西鶴の作品を、次の①～⑤のうちから一つ選び、マークせよ。解答番号は 17。
- ① 東海道中膝栗毛
 - ② 日本永代蔵
 - ③ 南総里見八犬伝
 - ④ 修紫田舎源氏
 - ⑤ 曾根崎心中